

■ 事後評価（社会資本総合整備計画）

活力のある香川の港づくり(重点)



社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 事後評価書

令和4年12月23日

計画の名称	2 活力のある香川の港づくり（重点）		
計画の期間	平成30年度 ～ 令和4年度（5年間）	交付対象	香川県
計画の目標			

・大規模地震時に、緑地に隣接する耐震強化岸壁と一体となって復旧拠点としての役割を果たすとともに、住民や緑地近傍で働く就労者のための休息・憩いの場を創出し、活力ある港づくりを行う。

**1. 事業効果の発現状況** : 一定の効果があった

・高松港港湾計画の変更を踏まえた、大規模地震時における緊急物資の輸送の効率化のために一時保管場所とする港湾緑地の確保ができた。

計画の成果目標（定量的指標）			
	・大規模地震時における緊急物資の輸送の効率化のために一時保管場所とする港湾緑地の面積増加		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考							
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R元末)									
大規模地震時における緊急物資の輸送の効率化のために一時保管場所とする港湾緑地の面積増加	0 ha	- ha	3 ha									
	目標値:		1.6 ha	53.3%								
全体事業費	合計 (A+B+C)	244百万円	A	244百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$	-	進捗率 (事業費ベース)	13.4%
実施事業費	合計 (A+B+C)	33百万円	A	33百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$	-		

交付対象事業																
A2 港湾事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H30	R元	R2	R3				
1-A2-1	港湾	一般	香川県	直接	香川県	修景・休息緑地	A=44,300㎡	高松港・朝日地区					244	33	13%	港湾計画の変更
									合計				244	33	13%	

<b>要素事業の事業進捗</b>												
概ね計画通り進捗												
・高松港港湾計画の変更を踏まえた実施事業の進捗は概ね計画通りであった。												

<b>2. 今後の方針</b>												
継続												
・植栽等の工事をを行い、早期に高松港港湾計画上の機能を発現を発現できるよう努める。												

## 事後評価書参考資料

### ■ 事後評価（社会資本総合整備計画）

活力のある香川の港づくり(重点)

香川県土木部港湾課

# 位置図



# 高松港(朝日地区)の緑地について



## <港湾計画における位置付け>

### ●機能

- ・休息・修景緑地
- ・防災緑地

⇒緊急物資の仕分け・一時保管用地、  
駐車場、ヘリポート等

### ●緑地面積: 1.9ha

## <経緯について>

### ●平成20年3月 埋立免許取得

### ●平成21年度～平成23年度 外周護岸の整備

### ●平成23年度～令和2年10月 埋立土の受入および土地の造成

### ●平成30年度～ 緑地工事に着手

# 事業実施状況

年度	H30	R1	R2	R3	R4
実施事業費	27百万円	6百万円	—	—	—
事業内容	水叩き・側溝	水叩き・側溝	—	—	—
手続き等			港湾計画変更	再評価	

